

報道関係各位

2025年7月29日
株式会社LIXIL

窯業サイディングの事業終了について

株式会社LIXIL（以下LIXIL）は、AGC株式会社との合併子会社である旭トステム外装株式会社（以下 AT社）の窯業サイディング事業を、2026年3月末日をもって終了することを決定しましたので、お知らせします。

AT社は、2004年の設立以来、約20年にわたり窯業サイディングをはじめとする外装材の製造・販売を行ってきました。しかしながら、新設住宅着工戸数の低迷、原材料並びに燃料価格の高騰など、事業を取り巻く環境が大きく変化する中、コストダウン等の企業努力をもってしても市況の悪化を挽回することができず、窯業サイディング事業の採算は極めて厳しい状況となりました。こうした状況を踏まえ総合的に勘案した結果、窯業サイディング事業の継続は困難であると判断し、2026年3月末日を持って窯業サイディングの事業を終了することといたしました。

LIXILは、これまで事業の効率化や財務体質の強化に向けて、事業ポートフォリオの最適化を図り、基幹事業への注力を継続的に進めてきました。今回の決定は、LIXILがこれまで推進してきた取り組みの一環です。

なお、AT社の金属サイディング事業および樹脂サイディング事業については、両事業をLIXILに集約して継続する方向で検討を進めています。当社の豊富なリソースとノウハウを活用することで事業を強化し、リフォーム市場に加え、今後大きな成長が期待される断熱リノベーション市場における展開拡大を見込んでいます。

LIXILは、今後も事業ポートフォリオの最適化を図り、世界中の誰もが願う、豊かで快適な住まいの実現に向けて、持続的な成長を追求していきます。

販売終了品: AT-WALL、SHiZEN
製造終了日: 2025 年 11 月 28 日
事業撤退日: 2026 年 3 月 31 日

About LIXIL

LIXILは、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEMをはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献しています。現在約53,000人の従業員を擁し、世界150カ国以上で事業を展開するLIXILは、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で10億人以上の人びとの暮らしを支えています。

株式会社LIXIL（証券コード: 5938）は、2025年3月期に1兆5,047億円の連結売上高を計上しています。

LIXILグローバルサイト: <https://www.lixil.com/jp/>